

1 事業概要

		課名	保健課	事業No.	132
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	継続
		開始	S23	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画				
	法令・例規等			予防接種法、予防接種施行令、予防接種施行規則 飯田市県外予防接種費補助金交付要綱 飯田市予防接種健康被害調査委員会条例、飯田市予防接種事故災害補償規則	
事業目的	対象	市内に住民登録のある接種対象者			
	意図	予防接種の接種機会の安定的確保と接種対象者に対する接種の勧奨（A類疾病のみ）及び周知をすることにより接種率が上がり、感染症による患者の発生や死亡者が減少する。			

2 事業内容

1年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	A類疾病：積極的勧奨を行い、接種率を高めました。 全額公費負担・対象年齢に達する時期に合わせた個別通知・未接種者へ接種勧奨・乳幼児健診等の機会を利用した接種勧奨をしました。 【ワクチンの種類】B型肝炎、H i b、小児の肺炎球菌、4種混合、2種混合、不活化ポリオ、BCG、麻しん風しん混合、水痘、日本脳炎、子宮頸がん等 B類疾病：接種希望者が接種しやすい環境を整えました。 一部公費負担・個別通知（周知） 【ワクチンの種類】高齢者インフルエンザ、成人用肺炎球菌		賃金・旅費					315			
			消耗品費・医薬材料費					872			
			印刷製本費					547			
			通信運搬費					3,197			
			保険料					261			
			通知封入業務 委託料					109			
			抗体検査 委託料					7,673			
			予防接種 委託料					238,315			
			県外予防接種補助金					292			
			風しん抗体検査・予防接種 事務手数料					534			
		その他の経費				914					
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	乳幼児・学童予防接種 予診票送付枚数	枚	23,703	20,509	24,346	22,442	26,774	22,096			
	高齢者予防接種 予診票送付枚数	枚	33,400	33,821	34,050	34,067	34,000	34,144			
	風しんの追加的対策 抗体検査実施者数	人					2,220	1,496			
1年度 決算 (千円)	予算額	281,015	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	253,029	(国) 感染症予防事業補助金 (1/2)								
	財源の 状況	国庫支出金	6,285	(県) 造血細胞移植後のワクチン再接種費用助成事業補助金 (1/2) 28千円							
		県支出金	103	(県) 予防接種事故対策事業負担金 (国1/2、県1/4) 75千円							
		地方債	0								
		その他	0								
一般財源	246,641										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	4	1	2	14	1	192,586	172,286	予防接種事業費
2	1	4	1	3	14	1	68,809	68,303	予防接種事業費
3	1	4	1	3	19	1	19,620	12,440	風しん対策事業費
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		新規事業として風しんの追加的対策事業が始まり、過去に公的な風しんの予防接種を受ける機会がなかった方を対象に風しんの抗体検査と予防接種の無料クーポン券の配布を行いました。ワクチンが不足しないよう、今年度と次年度とで対象者を分けてクーポン券の送付を行いました。抗体検査実施者数が少ないため、今後も広報等受診勧奨をしていく必要があります。また、小児の予防接種の接種率を維持できるよう取り組んでいく必要があります。							
上記の課題解決のための有効策		医師会等、関係機関との連携を密にして接種率の維持・向上に取り組んでいきます。							
次年度に向けての取り組み		10月1日からロタウイルスが定期予防接種となることから、医師会等と連携しながら体制を整え円滑な実施に向けて取り組みます。							